

言葉の持つ意味

最近ちまたでよく使われるようになった言葉、女子力。その力の評価は主に高いか低いかで表されます。例えばファッションやメイクなどの外見磨きで、つついっ手を抜いてしまうのは女子力が低い人。料理や家事、仕事をテキパキとこなし、かつ気配りもできるのは女子力が高い人、といった具合です。

漫画家・安野モヨコさんの「美人画報」という作品で使われたあたりをきっかけに広まり、2009年には流行語大賞にもノミネートされています。明確な定義のある言葉ではありませんが、女性にとっても魅力的に映る人が持つ力として、一般的に女性が得意としてきた能力をいっそう努力し磨き上げていくもの、それが女子力のようなのです。女性が行う自己研さんを表す言葉として非常に使い勝手が良い半面、危うさもあります。雑誌やテレビなどのメディアで取り上げられる際に、男性に受けがいいという部分がクローズアップされ、男性にとって理想的な女性の姿として描かれること

が多く見受けられるのです。女性としてその生き方が輝いている人などについて、女子力が高いと表現することはまずありません。女子力という言葉がかつての「女性はこうあるべき」という姿を再び規定してしまっているようにも感じられます。

一方で、本来女子力とは無縁のはずの男性の側にも、変化が表れています。女性の関心が高くとされる領域に敏感で、かつ優れた能力を有する男性が増えているのです。博報堂若者研究所の原田洋平さんは自身の著書の中で、近年増加しているそれらの男性を「女子力男子」と命名し、その生態を紹介しました。家事や料理といった、今まで女性に求められてきたものを得意とする男性がもてはやされる時代がやって来たのです。

「女子力」という言葉、出発は女性の持つ力だったのかもしれません。しかし、その大部分は男女の関わりなく磨かれるべき力、人としての力「人間力」を表すものなのでしょう。

〈他人事じゃない!? 怖~いトラブル〉

消費生活のお話

まちづくり推進課(内線185)

偽警告音でセキュリティソフトを購入させる手口にご注意を!

パソコンの操作中に突然ウィルスやパソコンのエラーに関するメッセージが表示され、セキュリティソフトを購入してしまったという相談があります。

手口は「ウィルスに感染しました」などのメッセージが現れ、大音量の警告音が鳴り、利用者を動揺させ、サポートセンターに電話をさせるよう仕向けます。

このような状況になったとしても、警告そのものが偽りの可能性があります。すぐサポートセンターに電話をしたり、ソフトを購入したりせず、まずは自分のパソコンにあるウィルス駆除ソフトでトラブルの発生の真偽を確認しましょう。

警告メッセージが消えないなどのトラブルには、情報処理機構(IPA)のホームページに対処法が掲載されていますので、参考にしてください。

ソフトを購入してしまった場合、契約先が海外業者の可能性が高く、解約したいと思っても英語での解約交渉が必要になることがありますので注意が必要です。少しでも不安に思ったらご相談ください。

消費生活相談窓口

日時 月~金曜日 午前9時~午後4時(予約優先)

場所 市役所1階 まちづくり推進課

※相談には、できるだけ契約者本人がお越しください。

